

第八十一回
貴族院

國民貯蓄組合法中改正法律案特別委員會議事速記録第四號

昭和十八年二月三日(水曜日)午後一時四
十二分開會

○委員長(伯爵橋本實斐君) ソレヂヤ只今

カラ國民貯蓄組合法中改正法律案特別委員會ヲ開會致シマス、普通銀行等ノ貯蓄銀行業務又ハ信託業務ノ兼營等ニ關スル法律案ニ付キマシテ、マダ御質疑ガゴザイマスレバ、御繼續ヲ願ヒマス

○米原章三君 昨日私ノ質疑ニ對シマシテ

當局ノ御説明ニ依リマスルト、現在ノ貯蓄

銀行ハ強制的ニ合併ヲ慾意スルノ意思ハナ

イト強ク仰セラレマシタガ、而モ貯蓄銀行

ノ特殊性ヲ奪ッテ、貯蓄銀行ノ業務ニ付テ

ハ何等積極的ノ施設ヲ御考ニナシテ居ナイ、

極ク簡単ナ當座小切手ノ取引トカ、乃至爲

替ノ取引ト云フヤウナモノモ認メル考ハナ

イ、斯ウ云フ御意嚮デアリマシタ、如何ニ

モ當局ノ態度ハ、普通銀行側ニ偏重シテ片

手落ノヤウニ思ハレル、多年ニ瓦リマシテ

貯蓄報國ノ職域ニ精進致シテ居リマス嘗業

者ニ對シマシテハ、何ダカ誠ニ氣ノ毒ナ感

ガ致シマス、今次ノ議會ニ此ノ法案が提出

シテ、其ノ過去ノ經驗ト努力モ最早清算期ニ

ナシタヤウニ考ヘテ悲觀シテ居ル向キモア

ナルカニ承ルノデアリマス、果シテサウデア

ルトシマスレバ、是ハ貯蓄増強ノ企圖ヲ考

ヘテ居ラレル當局ニ於カセラレテモ、十分

ノ使命ニ付キマシテ、今少シク深切ナル檢

査

○政府委員(山際正道君) 今回ノ法律案

ガ、從來貯蓄銀行業務ヲ專門トシテヤッテ

參ッタ貯蓄銀行ニ對シテ如何ニモ氣ノ毒ナ扱

ヒニ思ヘレル點ハナカラウカ、從ッテ貯蓄銀

行ガ非常ニ其ノ意氣ヲ沮喪シテ、其ノ結果、

時局下必要ナル貯蓄増強ノ方面ニ支障ヲ來

サナイデアラウカト云フ御尋デアッタト了

解スルノデアリマス、此ノ點ニ關シマシテ

ハ、私ハ現在此ノ大戰爭下ニ於キマシテ貯

蓄ノ増強ト云フコトガ當面ノ財政金融政策

上最大ノ命題トナシテ居リマスル際ニ於テ、

貯蓄銀行ト致シマシテハ當然私ハ左様ナ考

サレルコトヲ貯蓄銀行業者ガ承知致シマシ

テ、其ノ過去ノ經驗ト努力モ最早清算期ニ

ナシタヤウニ考ヘテ悲觀シテ居ル向キモア

ナル考慮ヲ拂フベキ點デハナイカト私考ヘ

ルトシマスレバ、是ハ貯蓄増強ノ企圖ヲ考

ヘテ居ラレル當局ニ於カセラレテモ、十分

ノ使命ニ付キマシテ、今少シク深切ナル檢

査

○委員長(伯爵橋本實斐君) ソレヂヤ只今

カラ國民貯蓄組合法中改正法律案特別委員會ヲ開會致シマス、普通銀行等ノ貯蓄銀行

業務又ハ信託業務ノ兼營等ニ關スル法律案

ニ付キマシテ、マダ御質疑ガゴザイマスレ

バ、御繼續ヲ願ヒマス

○米原章三君 昨日私ノ質疑ニ對シマシテ

當局ノ御説明ニ依リマスルト、現在ノ貯蓄

銀行ハ強制的ニ合併ヲ慾意スルノ意思ハナ

イト強ク仰セラレマシタガ、而モ貯蓄銀行

ノ特殊性ヲ奪ッテ、貯蓄銀行ノ業務ニ付テ

ハ何等積極的ノ施設ヲ御考ニナシテ居ナイ、

極ク簡単ナ當座小切手ノ取引トカ、乃至爲

替ノ取引ト云フヤウナモノモ認メル考ハナ

イ、斯ウ云フ御意嚮デアリマシタ、如何ニ

モ當局ノ態度ハ、普通銀行側ニ偏重シテ片

手落ノヤウニ思ハレル、多年ニ瓦リマシテ

貯蓄報國ノ職域ニ精進致シテ居リマス嘗業

者ニ對シマシテハ、何ダカ誠ニ氣ノ毒ナ感

ガ致シマス、今次ノ議會ニ此ノ法案が提出

シテ、其ノ過去ノ經驗ト努力モ最早清算期ニ

ナシタヤウニ考ヘテ悲觀シテ居ル向キモア

ナル考慮ヲ拂フベキ點デハナイカト私考ヘ

ルトシマスレバ、是ハ貯蓄増強ノ企圖ヲ考

ヘテ居ラレル當局ニ於カセラレテモ、十分

ノ使命ニ付キマシテ、今少シク深切ナル檢

査

○委員長(伯爵橋本實斐君) ソレヂヤ只今

カラ國民貯蓄組合法中改正法律案特別委員會ヲ開會致シマス、普通銀行等ノ貯蓄銀行

業務又ハ信託業務ノ兼營等ニ關スル法律案

ニ付キマシテ、マダ御質疑ガゴザイマスレ

バ、御繼續ヲ願ヒマス

○米原章三君 昨日私ノ質疑ニ對シマシテ

當局ノ御説明ニ依リマスルト、現在ノ貯蓄

銀行ハ強制的ニ合併ヲ慾意スルノ意思ハナ

イト強ク仰セラレマシタガ、而モ貯蓄銀行

ノ特殊性ヲ奪ッテ、貯蓄銀行ノ業務ニ付テ

ハ何等積極的ノ施設ヲ御考ニナシテ居ナイ、

極ク簡単ナ當座小切手ノ取引トカ、乃至爲

替ノ取引ト云フヤウナモノモ認メル考ハナ

イ、斯ウ云フ御意嚮デアリマシタ、如何ニ

モ當局ノ態度ハ、普通銀行側ニ偏重シテ片

手落ノヤウニ思ハレル、多年ニ瓦リマシテ

貯蓄報國ノ職域ニ精進致シテ居リマス嘗業

者ニ對シマシテハ、何ダカ誠ニ氣ノ毒ナ感

ガ致シマス、今次ノ議會ニ此ノ法案が提出

シテ、其ノ過去ノ經驗ト努力モ最早清算期ニ

ナシタヤウニ考ヘテ悲觀シテ居ル向キモア

ナル考慮ヲ拂フベキ點デハナイカト私考ヘ

ルトシマスレバ、是ハ貯蓄増強ノ企圖ヲ考

ヘテ居ラレル當局ニ於カセラレテモ、十分

ノ使命ニ付キマシテ、今少シク深切ナル檢

査

○委員長(伯爵橋本實斐君) ソレヂヤ只今

カラ國民貯蓄組合法中改正法律案特別委員會ヲ開會致シマス、普通銀行等ノ貯蓄銀行

業務又ハ信託業務ノ兼營等ニ關スル法律案

ニ付キマシテ、マダ御質疑ガゴザイマスレ

バ、御繼續ヲ願ヒマス

○米原章三君 昨日私ノ質疑ニ對シマシテ

當局ノ御説明ニ依リマスルト、現在ノ貯蓄

銀行ハ強制的ニ合併ヲ慾意スルノ意思ハナ

イト強ク仰セラレマシタガ、而モ貯蓄銀行

ノ特殊性ヲ奪ッテ、貯蓄銀行ノ業務ニ付テ

ハ何等積極的ノ施設ヲ御考ニナシテ居ナイ、

極ク簡単ナ當座小切手ノ取引トカ、乃至爲

替ノ取引ト云フヤウナモノモ認メル考ハナ

イ、斯ウ云フ御意嚮デアリマシタ、如何ニ

モ當局ノ態度ハ、普通銀行側ニ偏重シテ片

手落ノヤウニ思ハレル、多年ニ瓦リマシテ

貯蓄報國ノ職域ニ精進致シテ居リマス嘗業

者ニ對シマシテハ、何ダカ誠ニ氣ノ毒ナ感

ガ致シマス、今次ノ議會ニ此ノ法案が提出

シテ、其ノ過去ノ經驗ト努力モ最早清算期ニ

ナシタヤウニ考ヘテ悲觀シテ居ル向キモア

ナル考慮ヲ拂フベキ點デハナイカト私考ヘ

ルトシマスレバ、是ハ貯蓄増強ノ企圖ヲ考

ヘテ居ラレル當局ニ於カセラレテモ、十分

ノ使命ニ付キマシテ、今少シク深切ナル檢

査

○委員長(伯爵橋本實斐君) ソレヂヤ只今

カラ國民貯蓄組合法中改正法律案特別委員會ヲ開會致シマス、普通銀行等ノ貯蓄銀行

業務又ハ信託業務ノ兼營等ニ關スル法律案

ニ付キマシテ、マダ御質疑ガゴザイマスレ

バ、御繼續ヲ願ヒマス

○米原章三君 昨日私ノ質疑ニ對シマシテ

當局ノ御説明ニ依リマスルト、現在ノ貯蓄

銀行ハ強制的ニ合併ヲ慾意スルノ意思ハナ

イト強ク仰セラレマシタガ、而モ貯蓄銀行

ノ特殊性ヲ奪ッテ、貯蓄銀行ノ業務ニ付テ

ハ何等積極的ノ施設ヲ御考ニナシテ居ナイ、

極ク簡単ナ當座小切手ノ取引トカ、乃至爲

替ノ取引ト云フヤウナモノモ認メル考ハナ

イ、斯ウ云フ御意嚮デアリマシタ、如何ニ

モ當局ノ態度ハ、普通銀行側ニ偏重シテ片

手落ノヤウニ思ハレル、多年ニ瓦リマシテ

貯蓄報國ノ職域ニ精進致シテ居リマス嘗業

者ニ對シマシテハ、何ダカ誠ニ氣ノ毒ナ感

ガ致シマス、今次ノ議會ニ此ノ法案が提出

シテ、其ノ過去ノ經驗ト努力モ最早清算期ニ

ナシタヤウニ考ヘテ悲觀シテ居ル向キモア

ナル考慮ヲ拂フベキ點デハナイカト私考ヘ

ルトシマスレバ、是ハ貯蓄増強ノ企圖ヲ考

ヘテ居ラレル當局ニ於カセラレテモ、十分

ノ使命ニ付キマシテ、今少シク深切ナル檢

査

○委員長(伯爵橋本實斐君) ソレヂヤ只今

カラ國民貯蓄組合法中改正法律案特別委員會ヲ開會致シマス、普通銀行等ノ貯蓄銀行

業務又ハ信託業務ノ兼營等ニ關スル法律案

ニ付キマシテ、マダ御質疑ガゴザイマスレ

バ、御繼續ヲ願ヒマス

○米原章三君 昨日私ノ質疑ニ對シマシテ

當局ノ御説明ニ依リマスルト、現在ノ貯蓄

銀行ハ強制的ニ合併ヲ慾意スルノ意思ハナ

イト強ク仰セラレマシタガ、而モ貯蓄銀行

ノ特殊性ヲ奪ッテ、貯蓄銀行ノ業務ニ付テ

ハ何等積極的ノ施設ヲ御考ニナシテ居ナイ、

極ク簡単ナ當座小切手ノ取引トカ、乃至爲

替ノ取引ト云フヤウナモノモ認メル考ハナ

イ、斯ウ云フ御意嚮デアリマシタ、如何ニ

モ當局ノ態度ハ、普通銀行側ニ偏重シテ片

手落ノヤウニ思ハレル、多年ニ瓦リマシテ

貯蓄報國ノ職域ニ精進致シテ居リマス嘗業

者ニ對シマシテハ、何ダカ誠ニ氣ノ毒ナ感

ガ致シマス、今次ノ議會ニ此ノ法案が提出

シテ、其ノ過去ノ經驗ト努力モ最早清算期ニ

ナシタヤウニ考ヘテ悲觀シテ居ル向キモア

ナル考慮ヲ拂フベキ點デハナイカト私考ヘ

ルトシマスレバ、是ハ貯蓄増強ノ企圖ヲ考

ヘテ居ラレル當局ニ於カセラレテモ、十分

ノ使命ニ付キマシテ、今少シク深切ナル檢

査

○委員長(伯爵橋本實斐君) ソレヂヤ只今

カラ國民貯蓄組合法中改正法律案特別委員會ヲ開會致シマス、普通銀行等ノ貯蓄銀行

業務又ハ信託業務ノ兼營等ニ關スル法律案

ニ付キマシテ、マダ御質疑ガゴザイマスレ

バ、御繼續ヲ願ヒマス

○米原章三君 昨日私ノ質疑ニ對シマシテ

當局ノ御説明ニ依リマスルト、現在ノ貯蓄

銀行ハ強制的ニ合併ヲ慾意スルノ意思ハナ

イト強ク仰セラレマシタガ、而モ貯蓄銀行

ノ特殊性ヲ奪ッテ、貯蓄銀行ノ業務ニ付テ

ハ何等積極的ノ施設ヲ御考ニナシテ居ナイ、

極ク簡単ナ當座小切手ノ取引トカ、乃至爲

替ノ取引ト云フヤウナモノモ認メル考ハナ

イ、斯ウ云フ御意嚮デアリマシタ、如何ニ

モ當局ノ態度ハ、普通銀行側ニ偏重シテ片

手落ノヤウニ思ハレル、多年ニ瓦リマシテ

貯蓄報國ノ職域ニ精進致シテ居リマス嘗業

者ニ對シマシテハ、何ダカ誠ニ氣ノ毒ナ感

ガ致シマス、今次ノ議會ニ此ノ法案が提出

シテ、其ノ過去ノ經驗ト努力モ最早清算期ニ

ナシタヤウニ考ヘテ悲觀シテ居ル向キモア

ナル考慮ヲ拂フベキ點デハナイカト私考ヘ

ルトシマスレバ、是ハ貯蓄増強ノ企圖ヲ考

ヘテ居ラレル當局ニ於カセラレテモ、十分

ノ使命ニ付キマシテ、今少シク深切ナル檢

査

○委員長(伯爵橋本實斐君) ソレヂヤ只今

カラ國民貯蓄組合法中改正法律案特別委員會ヲ開會致シマス、普通銀行等ノ貯蓄銀行

業務又ハ信託業務ノ兼營等ニ關スル法律案

ニ付キマシテ、マダ御質疑ガゴザイマスレ

バ、御繼續ヲ願ヒマス

○米原章三君 昨日私ノ質疑ニ對シマシテ

當局ノ御説明ニ依リマスルト、現在ノ貯蓄

銀行ハ強制的ニ合併ヲ慾意スルノ意思ハナ

イト強ク仰セラレマシタガ、而モ貯蓄銀行

ノ特殊性ヲ奪ッテ、貯蓄銀行ノ業務ニ付テ

ハ何等積極的

ヲ御考ニナツテ居ルノ、ヂヤナイカト思フ
デスガ、サウ云フ意味デ此ノ案ヲ御出ニ
ナツタノナラ、我々ハ尙贊成ナンデス、金融
機關ハ信用デアリマスカラ、之ガ大キクナツ
テ力強イ金融機關ニナル程、日本ノ金融機
構ト云フモノハ完備シテ行クノダ、斯ウ私
ハ信ジテ居ル、其ノ點甚ダ恐縮デスガモウ
一度御話ヲ伺ヒタイト思ヒマス

○政府委員(山際正道君) 先程私が申上ゲ
マシタ、各種ノ機能ヲ兼ね備ヘタ金融機關
ヲ制度トシテモ作り上げテ行クベキデアル
ト云フ、一部ニアル考へ方ノ根據ト致シマ
シテハ、只今御示ノアリマシタ通り、ソレ
ニ依ッテ金融機關ノ基礎ヲ更ニ强大ニシ、信
用ヲ增强シ、而モソレ等ノ仕事ト云ツテモ、
マア大體ニ於テ財務ヲ管理スルモノノデアル、
技術上ノ違ヒハアッテモ、根本ノ趣旨ニ於テ
ハ同ジヤウナ仕事ナノデアルカラシテ、統
一ヲシテ強大ナラシメルノガ今後ノ進ムベ
キ行キ方デアラウト云フ、考へ方ガアリマス
ルコトバ、只今御話ノヤウナ根據ニ於テ主
張サレテ居ルト思フノデゴザイマス、唯先
程モ申上ゲマスル通り當局ト致シマシテハ、
金融機關ノ制度ヲ其ノ趣旨ニ依ッテ書キ直
シテシマフ迄ノ決心ガ實ハゴザイマセヌ、其
ノ點カラ見マスルト、非常ニ姑息ノヤウデ
ハアリマスルケレドモ、認可ヲ與ヘタ場合ニ
限テ兼營ガ出來ルト云フヤウナ形ニ於テ、
此ノ際ハ當面ノ必要ニ應ズベキデアラウト
考ヘタ次第デゴザイマス

アリマスガ、今日ハ殘リマシタ三案ニ付キ
マシテ審議ニ入リタイト思ヒマス、是等ハ
一括シテ御質問ヲ伺ヒタイノデゴザイマス
ガ、各事項モ性質モ違ヒマスカラ、先づ銀
行等ノ事務ノ簡素化ニ關スル法律案、之ヲ
議題ニ供シテ、之ノ全般的ナ御質疑、或ハ
細カイ御質疑ガゴザイマスレバ、ソレヲ伺
ヒタイト思ヒマス

居リマスル産業界、商業界其ノ他經濟界ノ方面ニ於ケル決算年度ハ、御話ノ如ク商談話ヲシテ居ル傍ラ自分ノ所ノ決算モヤナアリマス、デ從來ソレ等ノ世話ヲ致シテ居リマスル際ニ、ソレ等取引先ノ決算上ノ世話ヲシテ居ルタノデアリマス、今回ノ措置ハ取引先ノ方ノ商取引ニ關シマシテハ、何月末、十二月末ニ於キマシテ二重ニ事務ノ輻湊ヲ來シテ居タノデアリマス、今回ノ措置ハ取引先ノ方ノ商取引ニ關シマシテハ、何等影響モゴザイマセヌノデ、唯ソレヲ世話ヲ致シマシテ同時ニ自分ノ方ノ決算モ付ケナケレバナラヌト云フ事務ノ煩雜ヲ避ケ得ルコトニナリマスゾデ、却テ銀行其ノ他金融機關自體ノ側カラ見マスト、事務上ノ便宜ハナカト考ヘテ居リマス、ソレカラ會計年度ト之ニ依ツテ増シコソスレ、他ノ商慣習上ノ障碍ト云フモノハ別段起ツテ参ラヌノデハナカト考ヘテ居リマス、ソレカラ會計年度ト一致サセルコトハ、銀行ノ決算ノ關係カラ言ヘバ必ずシモ強ヒテサウスル必要モナイヤウニ思ハレルノデハナカラウカト云フ御疑問ニ對シマシテハ、主トシテ今回事業年度ヲ變ヘル所以ハ、銀行等金融機關ノ決算ノ關係ヨリモ、其ノ行ヒマスル業務ノ關係ニ於テ年度ヲ財政年度ト一致サセタ方ガ都合が好イ點ガ多イト云フコトカラ來テ居ルノデゴザイマス、即チ御承知ノ如ク金融機関ノ資金ノ吸收、運用ノ方面ハ最近非常ニ計畫化サレテ居ルノデゴザイマス、而モ其ノルナラバ、金融機關ノ年度ハ財政年度ト一歳入歳出トノ關聯ガ一番大キイ影響ヲ持ツテ致シタ方ガ便宜ナ點ガ多イト考ヘルノデ参リマスル業務ノ運營ノ方面カラ考ヘマスルナラバ、金融機關ノ年度ハ財政年度ト一

ゴザイマス、決算ノ都合カラ申シマスルヲ
ラバ、前段申上ゲマシタヤウニ、世間ガ非
常ニ輻湊シテ居ル際ニ自分ノ所ノ決算迄シ
ナケレバナラスト云フ煩雜サヲ別ニ致シマスルヲ
スルナラバ、ソレ程大シタ意味ハナイト云
フコトモ言ヘルカト考ヘルノデアリマスガ、
問題ノ要點ガ、只今申上ゲマシタ通り決算
ヨリモ寧ロ平常ヤル業務ノ方面ニ於テ關係
ガ深イ、斯様ナ觀點カラ斯様ナ計算ニ致シ
タノデゴザイマス

○委員長(伯爵樺本實斐君) 他ニゴザイマ
セヌカ……、ソレデハ次ノ案件ニ移リマス、
次ハ戦爭死亡傷害保險法、是モ條項等、サ
ウ多クゴザイマセヌカラ一括シテ議題ニ付
シマス、御質疑ヲ願ヒマス

○河田烈君 今傷害保險ノ状況ハドウナツ
テ居リマスカ、傷害保險ハ餘リ振ハナイヤ
ウデアリマスガ、廢止ハシテナイデセウネ
○政府委員(相馬敏夫君) 傷害保險ハ今
ヤツテ居リマス、ゾレカラ今日御審議願ツテ居
リマス所ノ戦争死亡傷害關係トシマシテ、
戰爭ニ關聯シマスル所ノ戦争危險ヲ擔保シ
マス所ノ旅行傷害保險ト云フモノハ、傷害保
險會社ノ一部ニ於テ行ツテ居ルノデゴザ
イマス、併シ是モ保險料ガ非常ニ高イ爲ニ
餘リ振ツテ居ラナイト云フ状況デアルノテ
アリマス。

○河田烈君 チヨット條文ヲ讀ンダラ分ル
カモ知レマセヌガ、是ヘ今ノ普通ノ傷害保
險ト全ク獨立シテ戦争死亡傷害保險ノ契約
ガ出來ルト思ヒマスガ、或ハ損害保險ノヤ
ウニ危險擔保ヲ基本ニシタ保險契約ガアッ
テ、ソレノ上ニ政府ノ補償スル死亡傷害保
險ヲ附加シタモノデアルノデスカ、或ハ全
ク別個ニナルノデアリマセウカ

○政府委員(相馬敏夫君) 此ノ保険ハ別ニ外ノ保険ヲ基トシテ出來ルノデハナイノデアリマシテ、單獨ニ此ノ保険ダケデ契約ガ成立スルト云フコトニナシテ居ルノデアリマス

○河田烈君 サウ致シマスト是へ此ノ保険ノ指定スル保険會社トアリマス、此ノ規定ニ基キマシテ此ノ死亡傷害保険ヲ取扱フ保険會社ヲ指定スルコトニナルノデアリマスガ、其ノ保険會社ニ付キマシテヘ、生命保險會社及損害保險會社、兩方共指定シヨウト思ツテ居リマスガ、併シ損害保險會社ノ中デモ再保險ヲ専門ニスルトカ、或ハ汽罐保險ケヲヤツテ居ルヤウナ保険會社ハ指定シナイ積リデアリマス

○河田烈君 サウ致シマスト是へ此ノ保険ノ指定スル保険會社トアリマス、此ノ規定ニ基キマシテ此ノ死亡傷害保険ヲ取扱フ保険會社ヲ指定スルコトニナルノデアリマスガ、其ノ保険會社ニ付キマシテヘ、生命保險會社及損害保險會社、兩方共指定シヨウト思ツテ居リマスガ、併シ損害保險會社ノ中デモ再保險ヲ専門ニスルトカ、或ハ汽罐保險ケヲヤツテ居ルヤウナ保険會社モ入ル

○政府委員(相馬敏夫君) サウデアリマス○河田烈君 サウナルト損害保險會社ト生命保険會社ハ責任準備金ヤ何カノ算出ノ仕方ハ、根據ハ違ツテ居ルダラウト思ヒマスガ、是ハ今度政府ガ危険ヲ負擔シテヤルカラ、保険ノ仕事ヲシテ居る業者ニハ同ジコトカモ知レマセヌガ、損害保險會社ト傷害保險會社ト大分仕事ノ仕方モ、違クト思フガ、サウ云フ必要ガアルノデスカ

○政府委員(相馬敏夫君) 出來ルダケ此ノ保険ノ普及ヲ圖ルト云フ點カラ申シマスレバ、現在アリマス所ノ保険會社ヲ廣ク使フ

○河田烈君 スルド是ハ斯ウ云フコトニ私ハ解釋シテ間違ナイト思ヒマスガ、第二條ノ「政府ノ指定スル保険會社ニ對シ保険料ヲ添ヘ戰爭死亡傷害保険製約ノ申込ヲ爲シタル者アルトキハ」ニ對シテ保険料ヲ添ヘテ契約ヲ申込ングラ、契約ガ成立スルト云フノダカラ、是ハ業者ノ方カラ言ハセルト、之ヲ拒否スルコトハ出來ナイコトニナル、生命保險ナラバ體格検査ト云フモノガアルシ、傷害保險ナラバ其ノ人ノ職業並ニ其ノ人ノ生活狀態ヲ調査スルコトモアルダラウガ、此ノ場合ハサウ云フコトモナシニ直チニ申込ノ時ニ於テ成立シ、而シテソレハ指定サレタル業者ハ之ヲ拒否スルコトガ出來ナイ、ソレデモ生命保險、傷害保險、宜イトシテ、損害保險會社ト云フモノモ其ノ義務ヲ負フコトニナルト思ヒマスガ、若シ私ハ海上保険會社ガ指定サレタトスルト、ソレニ依ツテ此ノ死亡傷害ノ保険ニ指定サレルト、申込ノ時ニ直チニ成立シ、之ニ要スル人的、物的ニ物的ハ知レタモノダガ、人員等ノ整備ヲシナケレバナラヌト云フ義務ヲ負フコトニナルノデセウネ

○政府委員(相馬敏夫君) 只今御尋ノ點ハ件」下申シマスノハ今御尋ノ通りデゴザイマス

ト云フ方ガ適當ダト思ツテ居ルノデアリマス、ソレカラシテ損害保險會社ニ付キマシテモ、今責任準備金ノ御話モアリマシタガ、此ノ保険ニ關シマシテハ收支共本來ノ保険會社ト云フ仕組ニナシテ居リマスノデ、其ノ點ハ損害保險會社ニ此ノ保険ヲ取扱ハシテモ心配ハナイト思ツテ居ル次第デアリマス

○政府委員(相馬敏夫君) サウ云フコトニナリマス
○公爵一條實孝君 私愚カナ御尋ト思ヒマスガ、餘程是ハ普通ノ生命保險等ヨリ率ガ低イト云フカ、安イト云フカサウ云フコトデスカ

○政府委員(相馬敏夫君) 現在ノ生命保險ハ期間モ二十五年、或ハ三十年デ、保険料ハ四十圓或ハ五十圓ト云フヤウニ非常ニ高イモノデアリマス、此ノ保険ニ於キマシテハ領土内ダケノ場合ト、領土外ヲモ含メタ場合トニ分チマシテ保険料ヲ決メル積リデスカ

○三井清一郎君 ソレハ宜イノデス

○政府委員(相馬敏夫君) 其ノ火災ニ依ツテ死亡傷害シタ場合ノ保険ヘ……

○三井清一郎君 唯普通ノ火災デ傷害シタ場合ニヤルノデスカ、此ノ「戰爭」ト云フ二字ハ死亡傷害兩方ニ掛カッテ居ル二字ト考ヘルノデスガ、違ヒマスカ

○政府委員(相馬敏夫君) 勿論是ハ普通ノ火災ニ依ツテ死亡シタ場合ノ保険事故トスルノデハナインデアリマシテ、戰爭ノ際ニ

於ケル所ノ戰鬪行爲ニ依ル死亡傷害、又ハ

戰鬪行爲ニ關聯アル事件ニ因ル死亡傷害ヲ

保険事故トスル意味デアリマス

○三井清一郎君 分リマシタ、現在ノ徵兵

保険、傷害保險デ此ノ戰爭傷害保險ヲヤラ

ウト云フモノハ御許ニナル御考ナンデスカ、

契約スルト云フコトヘ……

○政府委員(相馬敏夫君) 先程申上げマシ

タヤウニ出來ルダケ廣ク保険會社ヲ此ノ保険

ノ取扱ニ付テ指定シタイト云フ考ヘヲ持ツ
テ居リマス

○河田烈君 是ハチヨット損害保険ト生命
保険ト兩方ヲ混淆シテ居ルヤウナ建前ノヤ
ウニ思フノデスガ、サウスルト詳シク何處
カニアルノカ知ラナイガ、契約ヲシテ保險
料ヲ納メテ其ノ保険期間ガ經過シタ場合ニ、
事件ガ起ラズニ經過シテシマフト、損害保
険ト同ジヤウナ建前デ、保險料ハ其ノ儘返
シテ吳レナインデスカ、生命保險、若シク
ハ傷害保險ノヤウニ契約期間が満期ニナッタ
時分ハ一定金額ヲ拂フ、斯ウ云フコトニナ
ルノデスカ、ドッヂニナルノデスカ

○政府委員(相馬敏夫君) 此ノ保險ノ取扱
ニ付キマシテハ、指定ヲ受ケタ保險會社ハ
本來ノ保險ト別ニ、此ノ保險ニ付テ收支ノ
經理ヲヤルト云フ建前ニナッテ居リマス

○河田烈君 今ノ御説カラ伺ッテ見ルト、實
際ハ官營デ、國營デ以テヤル仕事ヲ保險會社
ニ事實上ノ事務ノ代行ヲサセルヤウナ結果
ニナルヤウニ思フノデスガ、今ノ戰時再保
險法ハ別ダケレドモ、戰時保險ノ個人ノ契
約ノ分ハ、矢張リ是モ事實損害保險會社ハ
全ク政府ノ代リニ、其ノ與ヘラレタル所ノ
仕事ヲ代行シテ居ル結果ニナルノデ、大シ
タ利益ハナイ建前ニナッテ居ルト思フノデ
スガ、斯ウ幾ツモ戰時保險のモノガ出來
テ行クト云フコトニナルト、而シテ其ノ第
一條ノ戰鬪行為又ハ之ニ關聯アル事件ニ因
ラナイガ、矢張リ今ノ戰時ノ損害保險ト同
ジヤウニ、半年トカ、一年トカ、兎ニ角短
期間ニ切ツテ保險料掛捨テノ契約ヲスル、斯
ウ云フ大體形ニナル譯デスネ

○政府委員(相馬敏夫君) 保險期間ニ付キ
マシテハ只今考ヘテ居ル所デハ大體一年ト
云フコトニシタト思テ居リマス

○三井清一郎君 本保險法案ハ御説明ノ際
會社ガ認定スルコトニナルト思フ、保險
會社ガヤルト其ノ認定人係等問題ニナッタ
場合ニハドウナリマスカ、國營ト云フコト
ニナルト國ノ裁定ト云フコトニナリマスガ、
保險會社ニヤラスト保険會社ガ一應裁定ス
ルコトニナル、ソコニ係争問題ガ起タ場合
ニハ民事訴訟ニナルノデセウカ、今ノ戰時
保險ノ火災保險ナンカサウダト思ヒマスガ、
云フ風ニ取扱ハルベキコトト思フノデアリ
マシテ、其ノ點ニ付テハ、軍當局ト打合ヲ
ラレタルモノハ、本法ノ保險事故トナルト
ス所ノ標準ニ依リマシテ、戰死戰傷ト認ヌ
力

○政府委員(相馬敏夫君) 此ノ戰爭死亡傷
害保險ト云フモノヲ、制定致シマス趣旨ニ
鑑ミマスレバ、只今御尋ノヤウナ場合ガ生
ジマシタ場合ニ於キマシテハ、政府トシテ
ハ出來ルダケ其ノ普及ヲ圖ルヤウニ努メル
ト云フ考ヲ持ツテ居リマス

○三井清一郎君 政府ガ簡易保險ト云フヤ
ウナ工合デ、此ノ保險ヲ國營デヤルト云フ
御考迄ヘ行シテ居ナイノデセウカ
○政府委員(相馬敏夫君) ソコ迄考ヘ只今
持ツテ居リマセス

○三井清一郎君 若シ民間デヤルトサウ云
者ダケニ限ツテ今ノ公的性質ヲ持タシテ、計
算上ノ損失、利益ヲ處分セラレルノデアリ
現在ノ會社デ契約ヲスルト、此ノ戰爭保險
ノデアリマスガ、サウスルト傷害保險ナリ、
マセウカ、其ノ點ヲ伺ヒタイ、其ノ會社ガ

全部、例ヘバ徵兵保險會社ガ戰爭死亡傷害
保險會社ニ代ツテシマヘバ、是ハモウ問題
ハナイノデアリマスガ、ソレガ一部契約ニ
依シテ戰爭ノ死亡傷害保險ヲ契約ラシテヤルト
云フ場合ニ、其ノ計算ハ公的性質ヲ持ツテ居
ルカラ、別ノ計算を行カナクチヤナラヌヤ
ウニ考ヘマスガ、サウナンデスカ

○政府委員(相馬敏夫君) 此ノ保險ノ取扱
ニ付キマシテハ、指定ヲ受ケタ保險會社ハ
本來ノ保險ト別ニ、此ノ保險ニ付テ收支ノ
經理ヲヤルト云フ建前ニナッテ居リマス

○河田烈君 今ノ御説カラ伺ッテ見ルト、實
際ハ官營デ、國營デ以テヤル仕事ヲ保險會社
ニ事實上ノ事務ノ代行ヲサセルヤウナ結果
ニナルヤウニ思フノデスガ、今ノ戰時再保
險法ハ別ダケレドモ、戰時保險ノ個人ノ契
約ニハ其ノ會社ノ事務トシテヤルノデアリ
マス、係争問題ガ起リマシタ時ハ、勿論民
事訴訟トシテ取扱ハレル問題ダト思ヒマス、
ト云フ風ニ申シテ宜イト思ヒマスガ、形式
的ニハ其ノ會社ノ事務トシテヤルノデアリ
マス、係争問題ガ起リマシタ時ハ、勿論民
事訴訟トシテ取扱ハレル問題ダト思ヒマス、
ガ併シ實行問題ト致シマシテハ、當局ト致
シマシテハ常ニ保險會社ヲ指導致シマシテ、事
故發生ノ場合ニ其ノ事件ガ果シテ此ノ本法ノ
保險事故ニ該當スルヤ否ヤト云フ點ニ付テ
モ誤リガナイヤウニ指導シテ行キタイト云
フヤウニ思ツテ居ル次第アリマス

○河田烈君 一昨日デシタカ戰死傷ノ問題
ガ起タノデザイマスガ、戰鬪行為ニ關聯
アル事件ト云フヤウナコトニ付テ、何カ軍
當局ト打合デモアルノデスカ

○政府委員(相馬敏夫君) 本法ニ於テ取扱
ハレマスル所ノ戰死戰傷ト云フ點ニ付キマ
シテハ、軍ノ方デ内規トシテ定メテ居リマ
ス所ノ標準ニ依リマシテ、戰死戰傷ト認ヌ
力

○政府委員(相馬敏夫君) 此ノ戰爭死亡傷
害保險ト云フモノヲ、制定致シマス趣旨ニ
鑑ミマスレバ、只今御尋ノヤウナ場合ガ生
ジマシタ場合ニ於キマシテハ、政府トシテ
ハ出來ルダケ其ノ普及ヲ圖ルヤウニ努メル
ト云フ考ヲ持ツテ居リマス

○三井清一郎君 政府ガ簡易保險ト云フヤ
ウナ工合デ、此ノ保險ヲ國營デヤルト云フ
御考迄ヘ行シテ居ナイノデセウカ

○政府委員(相馬敏夫君) ソコ迄考ヘ只今
持ツテ居リマセス

○政府委員(相馬敏夫君) ソコノ法案ノ第七條ノ第二項ニ於キマシテ、前二項ノ損失及利益ヲ決定スベキ基準ニ關シ、必要ナル事項ハ命令ヲ以テ之ヲ定ム、ト云フノデアリマスガ、此ノ場合ニ保険會社ガ、此ノ保険ヲ取扱フニ付キマシテ要シマス所ノ經費ハ、政府ニ於キマシテモ、出來ルダケ見テ、十分ニ此ノ保険ノ業務ニ勵ムヤウニシテ行キタイト云フニ考ヘテ居リマス
○三井清一郎君 私ノ御尋スルノハ、是ハ戰爭ノ死亡傷害保険デ、最近非常ニ士氣ニナラバ、若シ民間ニ此ノ事業ヲヤラウト云フ希望者ガナイ場合ニハ、政府自ラ之ヲヤッテ行ク、簡易保険、年金保険ノヤウニ、サウ云フ御考ハナイノデスカ
○政府委員(谷口恒一君) 私共ノ考ヘテ居リマスノハ、政府ガ指定致シマスレバ、其ノ會社ハ是非ヤッテ貰ハナケレバナラヌ、斯ウ解釋致シテ居リマスガ、政府ノ指定スル保険會社ニ對シマシテ、之ヲ全部ヤッテ貰フ、斯ウ云フ積リデ居リマスガ
○三井清一郎君 嫌ダト云ツタ場合ニ……
○政府委員(谷口恒一君) ソレハサウ云フ御質問ニナリマスト、角ガ立チマスノデ、事實ハ全部ノ會社ニヤッテ貰ッテ、只今ノ我ノ考ヘテ居リマスコトハ、此ノ前ノ戰爭ニ付テハ生命保険會社ノ大部分ト、損害保

考デアリマス、今回ノ戰爭死亡傷害保險ニ付キマシテモ、政府ノ指定スル保險會社ニ指定ラシマシタ以上ハ、是ハ斷ラズニ、是非ヤラナケレバナラヌト云フ、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居リマス、事態ノ如何ニ依リマジテハ、簡易生命保險ノヤウニ國營デヤルト云フコトモ、必要ナラバ其處迄覺悟ヲ決メナケレバナラヌト思ッテ居リマス、現在國ト致シマシテハ、防空ニ從事シテ居ル者ニ對スル扶助令トカ、此ノ間、昨年ノ五月頃ニ致シマシタ立法デアリマスルガ、戰爭ニ付テ被害ヲ受ケタ者ニ對スル保護ト云フヤウナモノデ、若干ノ給與ヲ國デ出ス、直接ニ補償スルト云フヤウナ程度迄出テ居ルノデアリマスガ、今回ハ此ノ保險デ、取敢ヘズ各會社ニ此ノ戰爭死亡傷害保險ヲヤラセルコトニ致シマシテ、而モ其ノ第二條ニ書イテゴザイマスル通りニ、申込ノ意思表示ガアレバソコニ契約ヲ成立セシムルト云フ法律關係ヲ結付ケタイ、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居リマス、ソレカラ序デアリマスガ、政府ノ指定致シマスル會社ハ、生命保險會社、徵兵保險會社ノ全部、損害保險會社ノ大部分ヲ指定致スコトヲ考ヘテ居リマス、現在傷害保險ヘ、生命保險會社デヤッテ居ルノデハナクシテ、損害保險會社デヤッテ居ルノデアリマシテ、損害保險會社中ニヘ、傷害保險ニ關スル經驗ヲ持ッテ居ルモノガ澤山アルノデアリマス、損害保險會社ノ中デハ蒸汽ヲ焚キマス汽罐サウ云フモノヲ専門ニヤッテ居ルモノモアリマスルガ、相當數ノ損害保險會社ヘ、傷害保險ノ經驗ヲ持ッテ居ルノデアリマス、生命保險會社、徵兵保險會社ノ全部、損害保險會社ノ大部分ニ此ノ死

ス、此ノ死亡傷害保険ナルモノハ、生命保険ニモ非ズ傷害保険ニモ非ズ一種特別ノ保険デアルト云フ御觀察ガ正シイト思フノデアリマスガ、生命保険トハ稍、趣ガ違フモト思フノデアリマス、死亡傷害斯ウ云フ、保險事故ニ對シテ拂ヒマスル保險金、死亡ノ場合ニハ全額、傷害ノ場合ニ於キマシテハ其ノ程度ニ應ジマシテ、兩眼ガ見エナクナル、或ハ片足ガドウナルト云フヤウナコトガ、恩給法其ノ他ノ規定ニ依リマシテ決メラレテ居リマスヤウナモノヲ參酌致シマシテ、傷害ノ程度ニ應ジテ、二分ノ一、三分ノ一、或ハ又程度ノヒドイモノハ三分ノ二、四分ノ三ニナス、斯ウ云フ仕組ニ致シタイト考ヘテ居リマス、尙又保險ノ金額五千圓ト云フコトヲ先程一應御答ヘ致シタノデアリマシテ、只今左様ニ監理局長ガ答ヘマシタヤウニ考ヘテ居ルノデアリマスガ、是ハ法律ニ書イテアルノデハナイノデアリマシテ、今日多少ノ思案ヲ致ス餘地モアルノデアリマスガ、大體左様ナ腹案デ居リマスト云フ程度デ、御承知置キヲ御願ヒ致シマス

省令ナリ、或ハ命令ナリヲ御出シニナルノ
會社トシテ如何ニ國家的ト雖モ、損迄シテ
カ、法律ノ上デヘ何等ノ利益ナシニ、保險會
社ガ之ヲヤラナケレバナラヌ、是ハ私ハ、
ヤレト云フ命令へ出來ナイト思フ、此ノ點
ヲ、モウ少シハツキリシテ置ク必要ガナイ
カト云フ疑ガ起ルノデス

○政府委員(谷口恒二君) 其ノ點デゴザイ
マスルガ、此ノ死亡傷害保險ヲ實行スルニ
付キマシテ、假ニ是デ只今民間ノ會社デ
ヤッテ居リマス 生命保險會社ナリ、損害保
險會社ナリニ之ヲ實行サセルト云フコトニ
ナリマスト、此ノ危險ノ程度ト云フヤウナ
モノニ付キマシテ、殆ド豫想ノ付兼ネルヤ
ウナ問題デアリマスノデ、色々ノ計算ノ基礎
ヲ得ルト云フコトガ、極メテ困難デハナイ
カト思ヒマス、大體是等ノコトヘ、色々ノ
事項ヲ茲ベテ居リマスケレドモ、中心トシ
テハ空襲ト云フヤウナコトヲ考ヘルノデア
リマシテ、ドノ程度ニ損害ガアリ、ドノ程度
ニソレガ波及スルモノデアルカト云フヤウ
ナコトニ付テ、ナカノ計算ヲ立テルコト
ハムヅカシイノデヘナイカト思ヒマス、一
方又民間ノ保險會社ニ於テハ、色々保險ノ
契約ヲスルト云フコトニ付テ、多年ノ經驗
ヲ持ツテ居ルノデアリマスカラ、政府ニ於
テ、損ヲサセナイト云フ位ノ配慮ヲ致シマ
シテハ、公的保險が出來マスシ、又民間ノ
保險會社トシテハ、此ノ際國家ノ爲ニ奉ズ
捧ゲルヤウナ仕組ニ致シマスレバ、國家ト
ルト云フコトが出來ルト云フ、至極工合能ク
行クノデハナイカト、斯様ニ考ヘテ居リマ

ス、今回ニ於キマシテハ此ノ保険業務ヲ指
定シテヤラセルト云フノニ付キマシテハ、
利益ハ勿論政府ニ納メルガ、損ヲカケナイ
程度、此ノ程度デ民間ノ協力ヲ十分得ラレ
ルノデハナイカ、此ノ前戦争保険臨時措置
法ト云フノヲ御協賛戴キマシテ、戦争ノ災
害ニ因ル所ノモノノ保険ト云フノヲ致シタ
ノデアリマスルガ、現ニ之ヲ實行致シテ居
ルノデアリマスルガ、是ニ付キマシテモ矢
張り損害保険會社ニ其ノ仕事ヲヤラセテ居
ルノデアリマシテ、此ノ場合ニハ矢張り
其ノ費用ノ一部ヲ政府デ補助スル、措置法
ハ經費ノ一部ヲ補助スルト云フコトニナツ
テ居ルノデアリマシテ、戦争ニ因ル火災保
險ナンカノ場合ニ於テハ、物が焼ケタト云
フ時ノ損害保険ニ付キマシテハ只今ノ處デ
ハ損害保険會社ニ於キマシテ經費ノ一部ヲ
政府カラ補助サレルコトニ依ツテ十分ノ協
力ヲ得テ居ルノデアリマス、今回ハ經費ノ
全額ヲ補助スル、損失ヲ補償スル、斯ウ云
フコトニナツテ居ルノデアリマシテ、民間
間保険會社カラ十分ナル協力ヲ得ルコトガ
出来ルト云フコトヲ期待致シテ居ルノデア
リマス

アル、是ハドウモ斯ウ云フ大ギナ戦サノ爲ニ英米ヲ向フニ廻シテ戰フ場合ニハ、國家ガ此ノ保険ヲ經營スレバ宜イノダ、私ハ國家營保險論者ナノデス、是ハモウ翼賛會ニモ主張シテ居ル、保險ナルモノハ國家ガヤリ、民間ニヤラセル事業デナイト云フノガ私ノ元カラノ持論ナノデアリマス、併シ今ハ自分ノ持論ヲ彼此申スノデハアリマス、又本當ニ國ガ力ヲ入レテ此ノ保險制度ヲ完成スルト云フ御執意ガ欲シイノデアリマス、是ハ希望ダケニ致シテ置キマス
○河田烈君 モウ二點バカリ伺ヒタイト思ヒマス、是ハ今相馬局長ハ料率ノ大體ノ見込ヲ御話ニナッタノデスガ、料率ハ單一ノ傷害保險ノ原則ニ從ツテ、其ノ量定ノ種類等ヲ參酌サレテ、量定事情ト云ヒマスカ、生活シテ居ル場所、場所ハ戰闘行爲ト關聯アル内地トカ外地ハ大キク大體外地ト同ジニ區分スル御話ガアツクノデアリマスガ、同ジ内地ト致シマンシテモ其ノ生活シテ居ル場所、例ヘバ屢々空襲ガアルト云フ虞ガアル地區、或ハ防空團員、斯ウ云フ傷害ガ起り得ルヤウナ多ク責任ヲ持シテ居ル者ト、或ハ女子、子供ト云ヘバ比較的危險ノナイ者ト云フ、其ノ事情ニ依ツテ料率ヲ御變ヘニナル御見込デスカ、或ハ一本ニシテ行カレル積リデスカ

○河田烈君 疑問ダケハ分リマシタガ、ソレ以上ハ意見ニナリマスカラ申上ゲマセヌ、簡單ナ小サナ問題デスガ、今日戴キマシタ参考書ニ、此ノ期間ヲ十一月一日ヨリ十月三十一日トスルト云フコトニナッテ居ルノデアリマスガ、此ノ起算點ハドウ云フ譯デスカ、具體的ニ申シマスト、法律ガ成立致シマスト、成立シタ日、假ニ今年度内ニ成立スル、四月一日カラ施行スルト云フコトニナルト、四月一日カラ契約ヲ申込ンデ、期間ハ十一月カラ計算スルト、斯ウナルノデスカ、チョット意味ガ分ラナイノデスガ……

○政府委員(相馬敏夫君) 此ノ十一月一日カラ翌年ノ十月三十一日ト申シマスノハ、保険會社ガ此ノ保険ヲ取扱ヒマジテ生ジマシタ損失反ビ利益ノ計算期間ヲ示シテ居ルノデアリマス

○野村德七君 民間ノ保険會社ガ戦争ニ因リマス死亡者ニ對スル保険金ヲ、過去ニ於テ支拂ヒマシタ額、何時デモ宜イノデスガ、御手許ニ分ヅテ居ル數字ヲ御報告願フナラバ、大變此ノ法案ヲ考へマス上ニ便宜ガ多イカト思フノデアリマスガ、極ク概數デ宜イノデアリマスガ……

○政府委員(谷口恒二君) 速記ヲ止メテ戴イテ……

○委員長(伯爵橋本實斐君) 速記ヲ止メテ居リマス

○委員長(伯爵橋本實斐君) 速記ヲ始メ
テ……若シ伺ヘマスナラバ、此ノ際敵方ノ英
米ハドンナコトヲヤッテ居ルカ、殊ニ空襲等
ノ盛ニ交換サレテ居リマス「ドイツ」ニ各都市
ナド、外國ノ事例ナドヲ簡單ニ伺ヘレバ……
○政府委員(相馬敏夫君) 「ドイツ」ニ於キ
マシテハ、空襲等ノ戦争ニ因ル危険ニ對スル
保険措置トシテハ、民間ノ保険會社ヲシテ
從來ノ契約約款ヲ改正セシメマシテ、戦争
ニ因ル所ノ危険ヲモ保険スルト云フ風ニ致
シテ、實行政シテ居リマス、其ノ外ニ國家ノ
補償制度ト致シマシテ、日本ガ只今ヤッテ居
リマス所ノ防空從事者扶助令、或ハ戦時災
害保護法ニ基クヤウナ制度ヲ、國家ノ補償
制度トシテヤッテ居ルヤウナ狀態ニアリマ
ス、又英國ニ於キマシテモ、同ジャウニ戦
争ニ因ル所ノ危険ニ付キマシテハ、民間ノ
保険會社ヲシテ、其ノ從來ノ約款ヲ改正セ
シメテ、戦争危険ヲモ保険スルト云フ建前
ニシテヤッテ居リマス、又只今申シマシタト
同ジャウニ國家ノ補償制度ニ依ッテ、日本デ
ヤッテ居リマス所ノ防空從事者扶助令、或ハ
戦時災害保護法ニ相當スルヤウナコトヲ實
行シテ居ルノデアリマス、ソレデ今度此處
ニ御審議ヲ願シテ居リマス 戰争死亡傷害
保險ニ相當スルヤウナコトハ、「ドイツ」又
ハ英國ニモナイヤウニ貞今迄ノ調査ニ於テ
ハ承知シテ居ルノデアリマス、甚ダ簡単デア
リマスケレドモ、此ノ程度デ……

御考究ノ御参考トシテ質問シテ見タイト思ヒマスガ、是ハ第一條ニ依シテ本契約ヲシ、第一條ノ事項ガ起レバ、保険會社ハ此ノ保険金額ヲ拂フノデアツテ、普通ノ保険契約ノラウト思ヒマス、多分保険契約ノ條項ニサウ云フコトガ法律ニアツカナカツタカ忘レマシタケレドモ、アリハシナイカト思ヒマスガ、サウ云フコトニナルト、茲ニ一萬圓ノ生命保険ヲ附ケテ居ル人ガ、今日戦争危険ガアルカラト云ツテ 戰争死亡傷害保険ヲ附ケル、此ノ人ガ病死ヲスレバ一萬圓ノ保険金ヲ貰ヘル、處が此ノ第一條ノ事項ニ依テ死亡スレバ五千圓シカ貰ヘナイ、斯ウ云事故ニ依シテ死亡シタナラバ、一文モ貰ヘナイ、今ハドウナツテ居ルカ、ハッキリシナイスガ、簡単ニ生命保険ニ付テ申上ゲマスガ、此ノ生命保険ヲ附ケテ居ルノダカラ、既ニ生命保険契約……ソレハ傷害保険デモ宜シトイ思フデスガ、簡單ニ生命保険ニ付テ申上ゲマスガ、ル所ノ契約既契約ノ九割迄附ケルコトガ出来ルト云フヤウナ風ニ、五千圓ト云フ風ニ單純ニシナイデ、既契約ノ九割迄附ケルコトガ出来ルヤウニ考ヘラレナナイデ セウカ、繰返シテ要旨ヲ申シマスレバ、一萬圓ノ契約ヲシテ居ル者ガ病死ヲスレバ一萬圓貰ヘル、此ノ傷害保険ノ契約ヲシテ居ルトスレバ、是デ行ケベ五千圓シカ貰ヘナイ、

○政府委員(相馬敏夫君) 現在ニ於キマシテ生命保險會社トシマシテ約款デ戰爭危險ヲ保險シテ居ルノハ一二デアリマシテ、大部分ノモノハ約款上ノ戰爭危險ニ因ル保險金ノ支拂ハ無條件ニハ行カナイコトニナッテ居ルノデアリマス、處ガ昭和十二年ノ七月ニ於キマシテ、約款上ノ規定ノ如何ニ拘ラズ戰死ノ生ジマシタ場合ニ於テハ、ソレニ對シテ保險金ヲ支拂フト云フ申合セラシテ現在迄ヤツテ參ッテ居ル次第デアリマス、今度ノ此ノ保険制度ガ施行サレテモ其ノ申合セニハ目下ノ處、大體大ナル變更ナシニヤッテ行ケト云フ積リデ居リマス、デアリマスルカラシテ、今ノヤウナ御質問ノ點ニ付テ今ノ處、考ヘル必要ハナイト云フ風ニ考ヘテ居ル次第デアリマス

○河田烈君 其ノ趣旨ハ分リマシタ、併シ今御答辯ノコトガ、戰死ノ場合ニ限ルト云フ氣ガシマスガ、内地ニ於ケル、例ヘバ空襲等ニ依シテ起シタ場合ニ付テハ、アノ申合セノ中ニ、私ハ記憶ガハッキリシナイガ、ナカツノデハナイカト思ヒマスガ……

○政府委員(相馬敏夫君) 其ノ點ニ付キマシテ、只今御答ヲスルノ漏ラシマシタガ、昨年ノ四月、國土ガ空襲サレタト云フヤウチ場合ニ於テ起シタ所ノ死亡ニ對シテモ、保險會計ハ保險金ヲ支拂フト云フ申合セラ致シテ居ルノデアリマス、デアリマスカラ問題ハゾレデ解決スルグラウト思ヒマス

○河田烈君 分リマシタ

○委員長(伯爵橋本實斐君) ソレデハ此ノ戰爭死亡傷害保險法案ハ一應此ノ程度ニ致

シマシテ、鹽專賣法中改正法律案、ノヲ議題ニ供シマス、是モ條項ハ僅カデアリマスシ、内容モ大體ムヅカシイコトハナイヤウデゴザイマスカラ、一括シテ付議致シマス○政府委員(木内四郎君) 實ハ先日上原委員カラ鹽關係ノ資料ノ御要求ガゴザイマシタノデアリマスガ、其ノ節、次官カラモ申上ゲテ居リマシタヤウニ、鹽ノ關係ノ計數ハ、總動員法ノ機密ニ屬シテ居リマスノデ、書面トシテ差上グルコトハ御許ヲ願ヒタイン思ヒマス、併シ此ノ際、或ハ速記ヲ止メテ戴キマスレバ、大體ノコトハ私カラ口頭ヲ以チマシテ御説明ヲ申上ゲタイト思ヒマスレバ、大體ノコトハ私カラ口頭以外ノ方ノ退場ヲ請ヒマス

午後三時三分祕密會ニ移ル

○委員長(伯爵橋本實斐君) 政府カラ只今祕密會ノ要求ガアリマシタカラ、是ヨリ祕密會ニ入りマス、サウ致シマスト、祕密會ニアリマスカラ、議員、國務大臣ハオイデニナリマセヌガ、政府委員及事務ヲ執ル者以外ノ方ノ退場ヲ請ヒマス

午後三時三十二分祕密會ヲ終ル

○委員長(伯爵橋本實斐君) ソレデハ祕密會ヲ閉マシテ、當局カラ一應簡單ニ法案ニ付テ御説明願ヘレバ結構ト思ヒマス、曩ニ伺ヒマシタガ、其ノ間チヨット時日ヲ經過致シマシタノデ、極ク簡単ニ御説明願ヒマスガ、ソレデハ私カラ○政府委員(木内四郎君) ソレデハ私カラ此ノ法案ニ付テ簡単ニ御説明申上ゲテ置キマス、條文ノ數ハ相當アルノデアリマスガ、内容ハ比較的簡單デアリマシテ、此ノ前次アルノデアリマス、先づ其ノ第一點ハ鹹水アルノデアリマス、

ノ用途制限ヲ緩和スルト云ノ規定デコサインマス、是ハ第五條第二項ニアリマスガ、尙ソレニ關聯致シマシテ、鹹水ノ取引價格ノ制限ト云フモノヲ二十條ノ二ニ規定致シテアリマス、先づ第一點ガ此ノ鹹水ノ用途制限ヲ緩和スル規定デアリマス、御承知ノヤウニ我國ニ於キマスル所ノ製鹽方法ハ、海水ニ色々操作ヲ加ヘマシテ、之ヲ濃縮致シマシテ鹹水ト致シマス、サウシテ之ヲ煎熬致シマシテ鹽ニスルノガ普通デアリマス、現在ニ於キマシテハ、此ノ鹹水ハ鹽製造以外ニハ使用シ得ナイ規定ニ專賣法上ナッテ居ルノデアリマスガ今日ハ鹽ノ用途中ニハ或ハ醬油ノ釀造デアリマストカ、或ハ曹達ノ製造デアリマストカ云フヤウナ風ニ、折角、燃料ヲ用ヒマシテ此ノ鹹水ヲ前詰メマシテ鹽ニシタモノヲ、更ニ溶カシテ使フヤウナモノガアルノデアリマス、從ヒマシテ勞力ノ點ニ於キマシテモ、燃料ノ點ニ於キマシテモ、非常ニ無駄ガアルト思ハレマスルノデ、取締上差支ナイ限リニ於キマシテ、今申上げマシタヤウナ醬油ノ釀造トカ、或ハ曹達ノ製造、其ノ他鹽ヲ溶カシテ使フト云フヤウナ方面ニ對シマシテハ、鹹水ヲ其ノ儘使用シ得ル途ヲモ開キタイト云フノガ、此ノ第五條第二項ノ改正ノ趣旨デゴザイマス、是ガ先づ其ノ第一點デアリマス、第二點ハ鹽又ハ鹹水ノ製造廢止ニ付キマシテ、政府ノ許可ヲ要スルト云フコトニ致シタイト云フノデアリマス、是ハ第十二條ノ改正デアリマス、鹽又ハ鹹水ノ製造ハ現在ニ於キマシテ、自由ニシテハ一箇月前ニ申告致シマスレバ、自由ニマスト鹽又ハ鹹水ノ生産確保上適當デナイン

ト考へマシタノデ、之ヲ改メマシテ鹽又ハ
鹹水ノ製造ヲ廢止スル場合ニハ豫メ政府ノ
許可ヲ要スルト云フコトニ致シタイト思フ
ノデアリマス、第三點ハ鹽又ハ鹹水ノ製造
者ニ對スル所ノ罹災ノ補償ノ制度ヲ法律上
規定致シタイ、斯ウ考ヘタノデアリマス、
ソレハ十七條ノ一デアリマス、此ノ第一
頁ノ終リノ所ニアルノデアリマス、鹽田ハ
其ノ性質上海濱ニアリマスルノデ、或ハ高
潮、或ハ海嘯等ノ危險モ少クナインオノデアリ
マス、鹽又ハ鹹水ノ製造者ガ是等ノ災害ニ
依リマシテ製品ノ滅失、或ハ損傷、其ノ他
ノ事由ニ依リマシテ、損害ヲ被ルコトガ相
當アルノデアリマス、此ノ種ノ損害ノ一部
ニ對シマシテ補償金ヲ與ヘルト云フコトニ
致シマシテ、製鹽事業ノ安定ヲ圖ッセサウシ
テ幾分タリトモ鹽ノ生産ニ寄與スルヤウニ
致シタイ、斯ウ考ヘタノデアリマス、ソレ
カラ第四點ハ製造者等ノ共同活動ヲ促進
セシメマシテ、鹽生産ノ増強ヲ圖ル爲ニ、
鹽業團體ノ機構ヲ確立スルコトニ致シタイ
ト考ヘタノデアリマス、是ハ第十七條ノ三
以下ニ規定シテアル條文デアリマス、現在
ニ於キマシテモ、鹽業團體ノ組織ガアルノ
デアリマスガ、是等ノ團體ノ中ニ於キマシ
テハ、此ノ前提案理由ニモ申上ゲマシタヤ
ウニ、或ハ產業組合ノ組織ノモノモアリマス
ジ、工業組合組織ノモノモアリマスシ、或
ハ工業小組合ノ組織ノモノモアリマス、或
ハ單ナル申合組合ノ組織ノモノモアリマス
アリマス、是等ニ對シマシテハ、或ハ製鹽
用資金、或ハ資材、労力ノ供給等ヲ一層圓
滑ナラシメマスト共ニ、其ノ共同活動ヲ益々
強化促進セシメマシテ、鹽生産ノ増強ヲ
圖ル爲ニ、是等鹽業團體ノ組織ヲ茲ニ確立

致シタノ、斯ウ考ヘタノデアリマス、ソレ
カラ尙八頁以下ノ附則ニ於キマシテハ、此
ノ組織ヲ變ヘマスコトニ付キマシテ、種々
経過的ノ規定ヲ設ケルコトニ致シタノデア
リマス、大變簡單デアリマスガ御説明ヲ終
リマス

○子爵上原七之助君 簡單ニ御尋ヲ致シタリマシタ、鹽事業ノ安定ニ資スルト云フコトニ依リマシテ、從來非常ニ先程モ御話ノヤウニ災害ヲ受ケル率ガ多ウゴザイマス、又此ノ生産ハ非常ニ天候ノ影響ヲ受ケ易イ、尙勞力ガ非常ニ要ル、ノミナラズ其ノ利スル所ハ極メテ薄イト云フヤウナ爲ニ、兎角苦シイ仕事トサレテ居ツタノガ、冒頭ノ趣旨ノヤウナ鹽事業ノ安定ト云フ趣旨カラ、是等ノ御施設が出來タコトハ誠ニ結構ナコトト思ヒマス、罹災補償金ノ交付、又鹽業實態ニ即シタ法律的ナ組合ヲ作ラセ、ソレニ向ツテ資材トカ、或ハ共同融資ノ途ヲ開イテヤル、業者ト致シマシテ矢張リソレニ應ヘル爲ニ一ツノ據リ處ガアッタ方ガ宜イノデヤナイカ、製造權ト申シマスカ、其ノ製造權ニハ制限ヲ附ケテモ宜イト、乃至一定ノ責任數量ヲ持タシテモ宜イト云フヤウナコトハオアリニナルノデゴザイマスカ
○政府委員(瀬田德海君) 只今ノ御質問ニ御答ヘ致シマス、只今長官カラ御話申上げマシタヤウニ、本改正法律案ニ依リマシテ、鹽ノ製造者が製造ヲ廢シマス場合ニハ、許可ヲ致スコトニ致シマシテ、從來唯單ニ申告サヘスレバ自由ニ廢止出來マシタ地位ガ、國家

的ニ繩束サレルコトニナリマシタ、從ツテ眞
ノ許可ヲ受ケマス迄ハ製鹽業者ハ自分ノ業
務ニ精勵致シマシテ、其ノ業務ヲ通ジマシ
テ國家ニ御奉公スルト云フ地位ガ、一層法
制的ニ確定致シタ譯デゴザイマス、併シナ
ガラ其ノ間ニ於キマシテモ必要ニ應ジマシ
テ、或ハ採算的ニ見マスト多少不經濟デア
リマシテモ、今此ノ際鹽ヲ增産スルコトガ、
必要デアル、斯ウ云フ場合ニハ其ノ鹽ノ製
造者ニ國家ガ命令ヲ發スルト云フコトガ、
亦必要ナ事態モ豫想サレルノデアリマス、
從ツテ本法律案ニ依リマシテハ其ノ點ニ觸
レテ居リマセヌガ、別途國家總動員法ヲ運
用致シマシテ、必要ニ依リマシテハ生産命令
令モ出ス、サウシテ其ノ生産命令ヲ受ケマシ
タ業者ガ其ノ命運ノ内容ヲ遵奉致シマシテ、
生産ニ從事致シマス爲ニ、損害ノ生ジタル
場合ハ、國家ガ之ヲ補償スルト云フ制度ヲ
併セテ運用致シタイト云フ氣持デ居リマス
○子爵上原七之助君 私ガ御尋ネ致シマシ
タノハ、其ノ一定數量ヲ増産スルト云フ意
味カラ、一定數量ヲ確保スルト云フコトガ
必要ナンデアッテ、其ノ爲ニ營業者ノ經營ヲ
一層安定サセテヤルト云フノガ、御趣旨ノ
ヤウニ思ヒマスガ、其ノ數量ガ確保出來ナ
カッタ場合ノコトヲ御尋ネシタノデゴザイマ
スガ

○子爵上原七之助君　ハア……
○政府委員(濱田徳海君)　ソレハ先程説明申上げマシタ羅災補償ノ運用ニ依リマシテ、十七條ノ一二「鹽又ハ鹹水ノ滅失又ハ損傷其ノ他ノ事由ニ因ル損害ヲ被リタルトキト云フヤウニ、其ノ他ノ事由ニ因ル損害ノ中ニ、其ノ年ノ生産ガ或一定ノ程度ニ達シナイ場合ニハ、平年賠償金ト其ノ年ノ賠償金トノ差額ノ一部ヲ、國家ニ於テ補償致シタイト存ジテ居ル次第デゴザイマス
○子爵上原七之助君　モウ一ツ製造權ノ取得、變更デゴザイマスネ、之ニ付キマシニテ、ハ規定ガアルヤウデゴザイマスガ、生産施設、鹽田トカ其ノ他ノ附帶施設デゴザイマスネ、之ヲ質入トカ、讓渡スルトカ云フコトニ付テハ、ドウ云フコトニナルンデセウ
○政府委員(濱田徳海君)　製鹽施設ノ讓渡或ハ質入等ニ付キマシテハ、此ノ際特ニ制限ヲ致ス方針デゴザイマセヌケレドモ、其他ノモノニ轉用スルト云フヤウナ場合ニ於キマシテハ、許可ヲ得セシメマスヤウニ、今度臨時製鹽地等管理令ト云フ勅令ヲ近ク公布ノ見达ニ致シテ居リマス、國家總動員法ニ基キマスル勅令デゴザオマス
○子爵上原七之助君　ア、サウデゴザイマスカ
○委員長(伯爵橋本實斐君)　チヨット今ノ伺ヒ損ヒマシタガ……
○政府委員(濱田徳海君)　マダ名前モ案ニ過ギマセヌガ、臨時製鹽地等管理令ト申シマシテ、總動員法ニ基ク勅令デゴザイマシタ

テ、昨年十二月十七日ニ總動員審議會ニ付
議サレマシタモノヲ法文化スルコトニ致シ
タイト思ツテ居リマス

○河田烈君 極メテ卑近ナ質問デスガ、鹹
水ノ儘利用スル途ヲ認マルト云フ方法ヲ今
御説明ニナツテ、其ノ趣旨ハ分リマシタガ、
鹹水ト一旦鹽ニナツカモノヲ水ニ溶解シタ
鹽水トハ、成分ガ違フト思フンデスガ、此
ノ場合ニ其ノ結果ハ鹹水ヲ以テ製造シタル
味噌醤油ト、鹽ヲ溶カシテ製造シタ味噌醬
油トハ、味トカ效用トカ、調味ノミナラズ
效用ガ違ツテ來ヤシナイデセウカ

○政府委員(濱田德海君) 今御質問ノ御趣
意ハ御尤ト思ヒマス、鹹水ハ苦汁ガ入ッテ居
リマスノデ、鹹水ト、苦汁ヲ取リマシタ鹽
ヲ使ヒマシタ場合トハ、味が變ルノハ通常
デゴザイマスケレドモ、幸ニシマシテ漬物
其ノ他ハ苦汁ガアツタ方ガ味が宜シトイ云
フコトデゴザイマシテ、多少ノ試験へ致シ
テ居リマスガ、並等鹽ト精製鹽ヲ使ヒマシ
テ漬物ヲ致シマシタ時ニハ、並等鹽デ漬ケ
マシタ方ガ却テ一般農家ハ之ヲ好ム傾向ガ
ゴザイマスノデ、鹹水ヲ使ヒマシテ味ガ著
シク惡クナルト云フコトハ、今ノ處懸念ハ
ナイヤウデゴザイマス

○河田烈君 チヨット今苦汁ガ……鹹水ヲ
使シテモ大シタ調味的ノ影響ガナイト申シ
ナガラ、漬物ハ鹽ヲ使フデセウ、鹹水ヲ其
ノ儘使フト云フコトハ味噌醤油ノ場合デ、
鹽ヲ使フ漬物ト鹹水ヲ使フ漬物ト、鹹水ヘ
漬物ニ入ルカ知レマセヌガ、寧ロ味噌醤油
ノ方ニ影響ガアルノデヤナイカ、サウ云フ
ヤウナ疑問ヲ起ス

○政府委員(濱田德海君) 醬油ト味噌トノ
兩方ニ實ハ使用致シタイノデスガ、今ノ處、

味噌ノ方ニハ使ハセル考ハゴザイマセヌ、
性質上矢張リ醤油ニ限定致シテ居リマスガ、
醤油ノ方モ之ヲ使フコトニナリマスレバ、

業者ノソレ等ノ點ニ關シマスル試驗研究ト
相俟チマシテ、差支ノナイ限度ニ於テハ之
ヲ利用スルヤウニ指導致シタイト思ツテ居
リマス、尙全般的ニ見マシテ其ノ鹹水バ輸
送關係が非常ニ困難ニナリマスルノデ、是
ノ用途ヲ緩和致シマシテモ近ク多量ニ用
途轉換ガ直チニ期待出來ナイト思ツテ居リ
マス

○委員長(伯爵橋本實斐君) 御質疑ハ……、
私チヨヅト御伺ヒ致シタイノデス、甚ダ愚問
デゴザイマスガ、私モ一向鹽專賣法ニ付テ
何モ存ジマセヌノデ、此ノ鹹水ト申シマス
何カ特ニ此ノ鹽專賣法ダケニ使ツテ居リマス
ル特別ノ法律用語アリマセウカ、或ハソ
レニ海水ト云シタ場合ト違ヒマスノデカ、何
カ製鹽業ニ特別ニ用ヒユル、法律用語デア
リマスカ、私ノ伺ヒマス趣旨ハ、鹹水ニ付
テハ非常ニ取扱ガ鄭重ニ法律デ規定シテゴ
ザイマスガ、我々ガ海カラ勝手ニ鹽ヲ汲ン
デ來ルト云フヤウナ場合トハ全然マア違フ
ノダラウト思ヒマス、何カソレヲ法律的
ニ對シ鹽專賣ニ關スル事務ノ一部ト云フコ
トガゴザイマスガ、是ハ具體的ニ申ストド
ウ云フコトナノデゴザイマスカ

○政府委員(濱田德海君) 鹽業組合ガ發達
致スニ伴ヒマシテ、此ノ事務ノ性質、分量
モ段々擴大致シテ行キタイト思ツテ居リマ
ス、只今デヘドノ程度ノモノヲ致ス方ガ宜
シカト云フコトニ付キマシテ、マダ其ノ
邊ヲハツキリ致シテ居リマセヌデゴザイマ
スガ、成ルベク簡単ナ事柄カラ順次委任致
シマシテ、例ヘバ鹽ノ收納ニ關シマスル場
合等ノ事務ノ一部トカ、其ノ他ヲ漸次委任
致シマシテ、サウシテ此ノ發達ニ伴レマシ
テ成ルベク此ノ活動ヲ促シテ行キタイト
ジマス

○委員長(伯爵橋本實斐君) 他ニ條文ノ解
釋等ニ付テノ御質問ハアリマセヌカ、ソレ

含有固形分中五〇「パーセント」以上ノ鹽化
曹達量ヲ含有シ、攝氏一五度ニ於テ「ボ」
メ五度以上ノ比重ヲ有スル液體ヲ謂フ、「斯
ウ云フ定義ガゴザイマシテ、此ノ定義ニ依
リマシテ鹽專賣法ヲ今日迄運用致シテ居リ
マス、今後ニ於キマシテモ此ノ取扱ヲ致シタ
イト思ツテ居リマス、之ヲ簡單ニ申シマスト、
今仰シヤイマシタ海水ヲドウシタナラバ鹹
水ノ程度ニナルカト申シマスト、大體海水
ト申シマスモノハ「ボーメ」ノ三度程度ノモノ
ニナツテ居リマスノデ、ソレニ操作ヲ加ヘマ
シテ其ノ容量ヲ五分ノ三位ニ濃縮致シマス
ト專賣法ノ對象トナリマス鹹水トナリマス

○委員長(伯爵橋本實斐君) 能ク分リマシ
タ、別ニ御質疑ハゴザイマセヌカ、ソレデ
ニ對シ鹽專賣ニ關スル事務ノ一部ト云フコ
トガゴザイマスガ、是ハ具體的ニ申ストド
七條ノ九デゴザイマスネ、政府ハ鹽業組合
ニ別ニ御質疑モナイヤウデアリマスカラ……

○子爵上原七之助君 此ノ條文ノ中ニ、十
七條ノ九デゴザイマスネ、政府ハ鹽業組合
ニ對シ鹽專賣ニ關スル事務ノ一部ト云フコ
トガゴザイマスガ、是ハ具體的ニ申ストド
ウ云フコトナノデゴザイマスカ

○政府委員(濱田德海君) 鹽業組合ガ發達
致スニ伴ヒマシテ、此ノ事務ノ性質、分量
モ段々擴大致シテ行キタイト思ツテ居リマ
ス、只今デヘドノ程度ノモノヲ致ス方ガ宜
シカト云フコトニ付キマシテ、マダ其ノ
邊ヲハツキリ致シテ居リマセヌデゴザイマ
スガ、成ルベク簡単ナ事柄カラ順次委任致
シマシテ、例ヘバ鹽ノ收納ニ關シマスル場
合等ノ事務ノ一部トカ、其ノ他ヲ漸次委任
致シマシテ、サウシテ此ノ發達ニ伴レマシ
テ成ルベク此ノ活動ヲ促シテ行キタイト
ジマス

○委員長(伯爵橋本實斐君) 他ニ條文ノ解
釋等ニ付テノ御質問ハアリマセヌカ、ソレ

デヤ一應御質疑ガ盡キダヤウニ拜察致シマ
ス、今日ハ此ノ程度ニ致シマシテ、御異議
ガナケレバ明日午前十時カラ全體ニ付テ、
若シ御質疑ガゴザイマスレバシテ戴キマス
○三井清一郎君 明日ハ遞信省ノ……

出席者左ノ如シ	午後三時五十九分散會
委員長	伯爵橋本 實斐君
副委員長	男爵明石 元長君
委員	侯爵淺野 長武君 子爵綾小路 護君 子爵上原七之助君 三井清一郎君 河田 烈君 富田 健治君 澁澤 金藏君 野村 德七君 米原 章三君
政府委員	大藏次官 谷口 恒二君 大藏省國民貯蓄局長 氏家 武君 大藏省銀行局長 山際 正道君 大藏省監理局長 相馬 敏夫君 專賣局長官 木内 四郎君 德海君
大藏書記官	子爵戸田 忠肅君
專賣局理事	濱田 德海君